

「下3ケタ投資」が日本を救う！ ～グリーンファンドが照らす未来～

東京経済大学

経済学部 面手 智也

菊池 小百合

経営学部 蟻田 祥子

山本 夏子



■ 要約

自然エネルギーは、再生可能な環境にやさしいエネルギーとして注目されている。また、原発事故を受け自然エネルギーへの注目が今まで以上に高まっている。

自然エネルギー発電事業の高額な初期段階コストを賄う手段の一つとして事業者が活用しているのがグリーンファンドである。

現行のグリーンファンドの購入単位を見ると、誰もが参加できる投資ではないことが分かった。

そこで、少額の投資であり、老若男女・投資経験を問わず投資に参加できる「下3ケタ投資」を提案する。この投資をきっかけに自然エネルギーへの理解をさらに深めてもらうための「マイページ」を併せて提案する。



1. 現状分析

- (1) 自然エネルギー
- (2) グリーンファンド
- (3) 課題



(1) 自然エネルギー

■ 自然エネルギーとは：

「資源が有限で枯渇性の石炭・石油などの化石燃料や原子力とは異なって、自然現象の中でエネルギー資源が再生されるエネルギー」

出所：自然エネルギー白書2011

(例) 太陽光発電・風力発電・地熱発電・小水力発電・バイオマス発電

自然エネルギー発電事業には、開発初期段階における資金調達が事業成功への第一歩！！



グリーンファンドの活用



(2) グリーンファンド

■ グリーンファンドとは:

「自然エネルギー発電事業を対象に投資を行うファンド」

＜現行のグリーンファンド例＞

ファンド名	購入単位	ファンド名	購入単位
市民風車ファンド市民風車発電所・石狩	一口50万円	市民風車ファンドいしかり市民風力発電所	一口50万円
市民風車ファンド2006 (大間・秋田・波崎・海上)	一口50万円	市民風車建設応援ファンド(門前ウインドファーム)匿名組合	一口10万円
市民風車ファンド2008石狩匿名組合	一口50万円	温暖化防止おひさまファンド	一口10万円、50万円
おひさまファンド2009	一口10万円、50万円	アースウインド2009	一口50万円



誰もが参加できる投資ではない！



(3) 課題

■ 私たちの課題

グリーンファンドに投資を行う
投資家を一人でも多く増やす
ことで、自然エネルギー発電
事業の今後の発展を促す！



2. 提案

■ (1) 「下3ケタ投資」

(1-1) 下3ケタ投資とは

(1-2) ファンドの参加者

(1-3) ファンド目論見書

■ (2) 「マイページ」

■ (3) 提案の課題と解決方法



(1-1) 下3ケタ投資とは

■「下3ケタ投資」:

投資家が所有している口座残高の下3ケタを毎月投資に回し、残高の端数である下3ケタを有効に使おうというアイデア。

老若男女、投資経験を問わず
投資に参加できる！！



(1-1) 下3ケタ投資とは

■なぜ「下3ケタ」？



ATMでは、硬貨が引き出せない！

理由：硬貨を引き出せるATMは故障しやすい

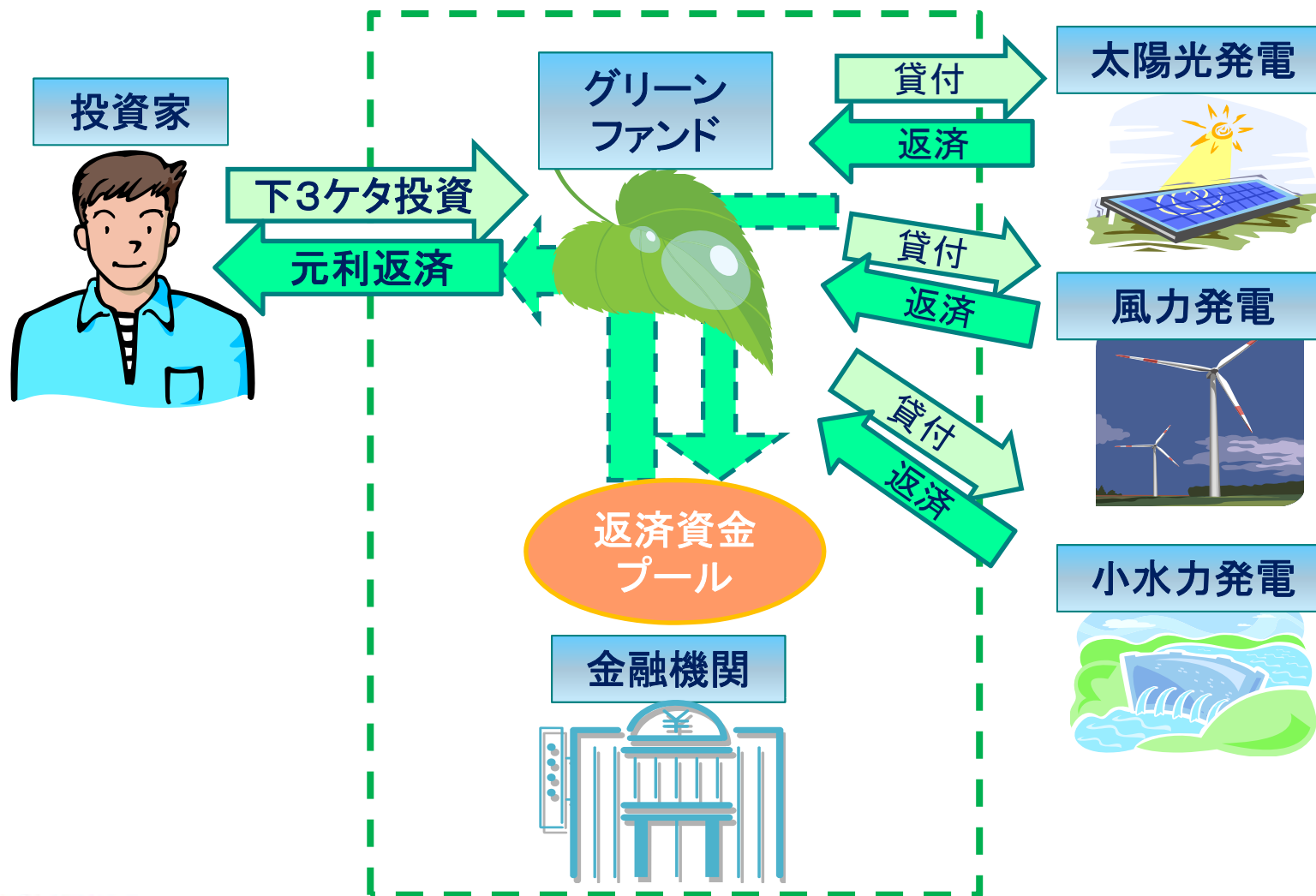
結果、1000円未満(1~999円)の端数の残高が残ってしまう。

端数の残高を有効に使えないだろうか
と考え、
「下3ケタ投資」を提案する。



(1-2) ファンドの参加者

■ 投資の流れ



(1-2) ファンドの参加者

■参加者のメリット

投資家	<ul style="list-style-type: none"> • 少額からの投資 • 「マイページ」利用による自然エネルギーへの理解
金融機関	<ul style="list-style-type: none"> • CSRの向上 • 将来の大口投資家になり得る投資家発掘の機会 • 将来の安定した貸付先発掘の機会 • 手数料収入
グリーンファンド	<ul style="list-style-type: none"> • グリーンファンドへの投資を行う投資家の増加 • 将来の大口投資家になり得る投資家発掘の機会
自然エネルギー 発電事業者	<ul style="list-style-type: none"> • 自然エネルギーへ関心を持つ人の増加 • 新たな自然エネルギー発電所の建設資金を集めることが容易



(1-3) ファンド目論見書

●ファンドの目的

複数の自然エネルギー発電事業を投資対象とし、安定した収益の確保と自然エネルギー普及への貢献を目指して運用を行います。

●ファンドの特色

1 地球にやさしい自然エネルギーの発電事業に投資し、日本のエネルギー問題解決に貢献しながら安定した収益の確保を目指します。

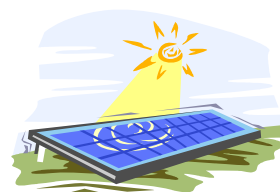
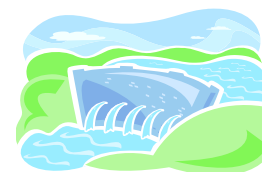
《投資対象のご紹介》

事業：太陽光発電、風力発電、小水力発電

事業主体：株式会社SHIRAKAWA

運転開始：2012年4月予定

売電先：にちぎん電力株式会社

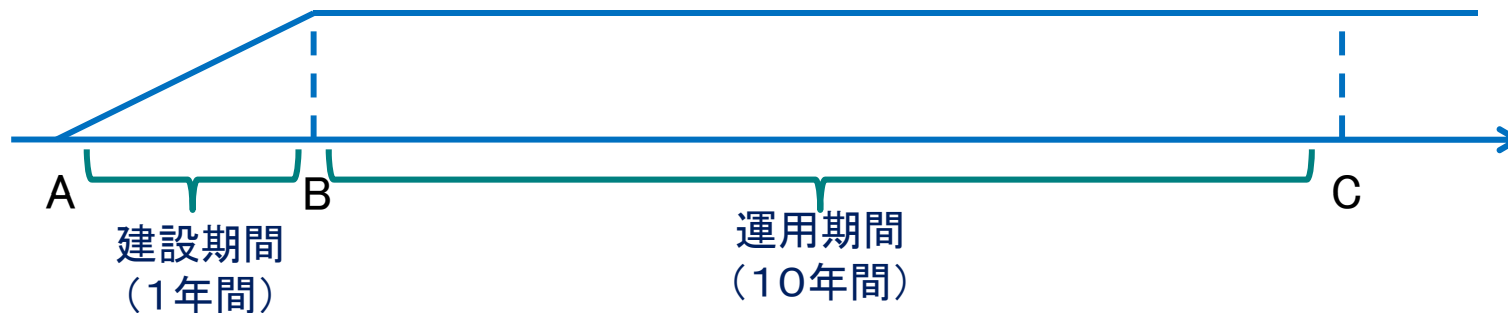


(1-3) ファンド目論見書

2

購入金額は口座残高の「下3ケタ」。積立期間を1年とし、積立期間終了時に10年間のゼロクーポン債を付与、満期一括返済します。ファンド運用中は、自然エネルギーの情報を提供する「マイページ」をお使いいただけます。

●積立開始から終了、運営中と満期時のイメージ



A: 積立開始
B: 積立終了
C: 返済

(A~B) 積立開始～積立終了
口座残高の下3ケタ(1~999円)を毎月積み立て

(B~C) 積立終了～返済(10年間の運用を予定)
「マイページ」を使って投資事業の様子を見られる

(C) 返済



(1-3) ファンド目論見書

●投資リスク

●信用リスク

当ファンドにかかる財産の所有権はすべて発行者であるファンド運営者に帰属し、投資者はこれに関して持分又は所有権その他のいかなる権利も有しておらず、発行者に対して債権を有しているにすぎません。よって、発行者であるファンド運営者につき、これらの法的倒産手続が開始した場合には、投資者は他の一般債権者と同様の地位に立ち、その出資の一部又は全部が回収できないおそれがあります。

●流動性リスク

本ファンドへの出資金は、払い込みを行った日から最終償還日まで中途での解約及び一部の払戻しはできません。

※ただし、当ファンドは複数の自然エネルギー発電事業に投資し、リスク分散を図っています。



(2)「マイページ」

■「マイページ」:

グリーンファンドが投資家に提供するサイト。自然エネルギーに関する幅広い情報に時間や場所を問わずアクセスできる。

投資家の自然エネルギーへの理解をさらに深めることが期待される！



(2)「マイページ」

しらかわグリーンファンド・マイページ

ようこそ！にちぎんはなこさん

ホーム

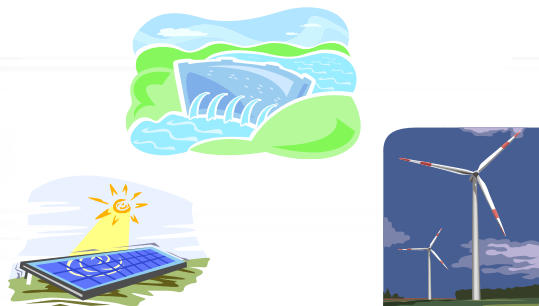
ニュース/
コミュニ
ケーション

イベント

ログアウト

今日の発電量

太陽光発電: 12.14kwh
風力発電: 3000kwh
小水力発電: 3500kwh



にちぎんはなこさんの投資金額

投資開始日: 2011年 5月21日～
前回の投資日: 2011年 11月21日～

合計: 3,416円

しらかわグリーンファンド参加人数
2万0421人(2011年11月現在)

みなさんの累計投資金額
1億4706万530円(2011年11月22日現在)



(2)「マイページ」

しらかわグリーンファンド・マイページ

ようこそ！にちぎんはなこさん

ホーム

ニュース/
コミュニ
ケーション

イベント

ログアウト



自然エネルギーニュース

・しらかわグリーンファンドが日銀新聞に取り上げられました！（2011年11月15日 日銀新聞朝刊）

・政府が自然エネルギー事業に対する特別予算を発表（2011年11月14日 日銀新聞夕刊）

・西村代表（株式会社グリーンファンドカンパニー代表取締役）、自然エネルギーの将来性を語る（日銀エコロジー12月号 11ページ）

[前のページを見る](#)

[次のページを見る](#)

[過去の記事はこちら](#)

コミュニケーション広場



送信

kanriA

今日も順調に発電中です！今夜の自然のチカラTVで風力発電特集を放送する予定です！ #ShirakawaGF
5分前

NichiginHanako

@kanriB 気持ちのいい青空ですね！
#ShirakawaGF
13分前

kanriB

今日は快晴です! gfphoto0032
#ShirakawaGF
15分前



(2)「マイページ」

しらかわグリーンファンド・マイページ

ようこそ！にちぎんはなこさん

ホーム

ニュース/
コミュニ
ケーション

イベント

ログアウト

イベント情報

イベントの参加者及び受賞者には、ポイントをプレゼントいたします。集めたポイントで、自然エネルギーで作られた商品と交換することができます。

※参加者・・・30ポイント／最優秀賞・・・200ポイント

募集案内

- ◆2011年11月1日
自然エネルギー川柳 開催
[詳細はこちら](#)

累計ポイント 150P

300Pまであと150P！

[商品一覧はこちら](#)



(3) 提案の課題と解決方法

課題	解決方法
「下3ケタ投資」の告知方法	金融機関のホームページで 広告
少額では物足りなくなった投資家への選択肢	一カ月内に複数回の 「下3ケタ投資」
「マイページ」運用コスト	サイト内の広告収入、 投資家からデポジットの徴収



ご清聴ありがとうございました



《参考文献》

- 手作りエネルギー研究会編「自然エネルギー大全」社団法人家の光協会（2005年）
- 飯田哲也編「自然エネルギー市場 新しいエネルギー社会のすがた」菊池書館株式会社（2005年）
- 藤井照重編著、中塚勉・土本信孝・毛利邦彦「よくわかる考え方と実証例 環境にやさしい 新エネルギーの基礎」森北出版株式会社（2007年）
- 中村太和「環境・自然エネルギー革命 食糧・エネルギー・水の地域自給」日本経済評論社（2010年）
- 鳥越皓之・小林久・海江田秀志・泊みゆき・山崎淑行・古谷桂信「地域の力で自然エネルギー！」岩波書店（2010年）
- 田村威「投資信託 基礎と実務」経済法令研究会（2010年）
- 近藤光男・釜田薫子・志谷匡史・石田眞得「基礎から学べる 金融商品取引法」弘文堂（2011年）
- 飯田哲也「1億3000万人の自然エネルギー」講談社（2011年）
- 日本経済新聞 2011年8月29日夕刊記事「震災復興に個人マネー、関連ファンド拡大、総額1500億円規模」
- ダイヤモンド社「週刊ダイヤモンド」2011年8月6日号
- 毎日新聞社「エコノミスト臨時増刊 10月10日号」



《参考HP》

- おひさまエネルギーファンドHP
<http://www.ohisama-fund.jp/index.html>
- 株式会社自然エネルギーファンド株式会社HP
http://www.greenfund.jp/fund/fund_2008ishikari.html
- 北海道グリーンファンドHP
<http://www.h-greenfund.jp/>
- 自然エネルギーファイナンスの展開～環境エネルギー社会への想像力と実践～
<http://synodos.livedoor.biz/archives/1770551.html>
- 自然エネルギー白書2010
<http://www.re-policy.jp/jrepp/JSR2010/index.html>
- 自然エネルギー白書2011
<http://www.re-policy.jp/jrepp/JSR2011/index.html>
- NHK「週刊ニュース深読み」
<http://www.nhk.or.jp/fukayomi/>



一般家庭の太陽光発電の投資回収事例

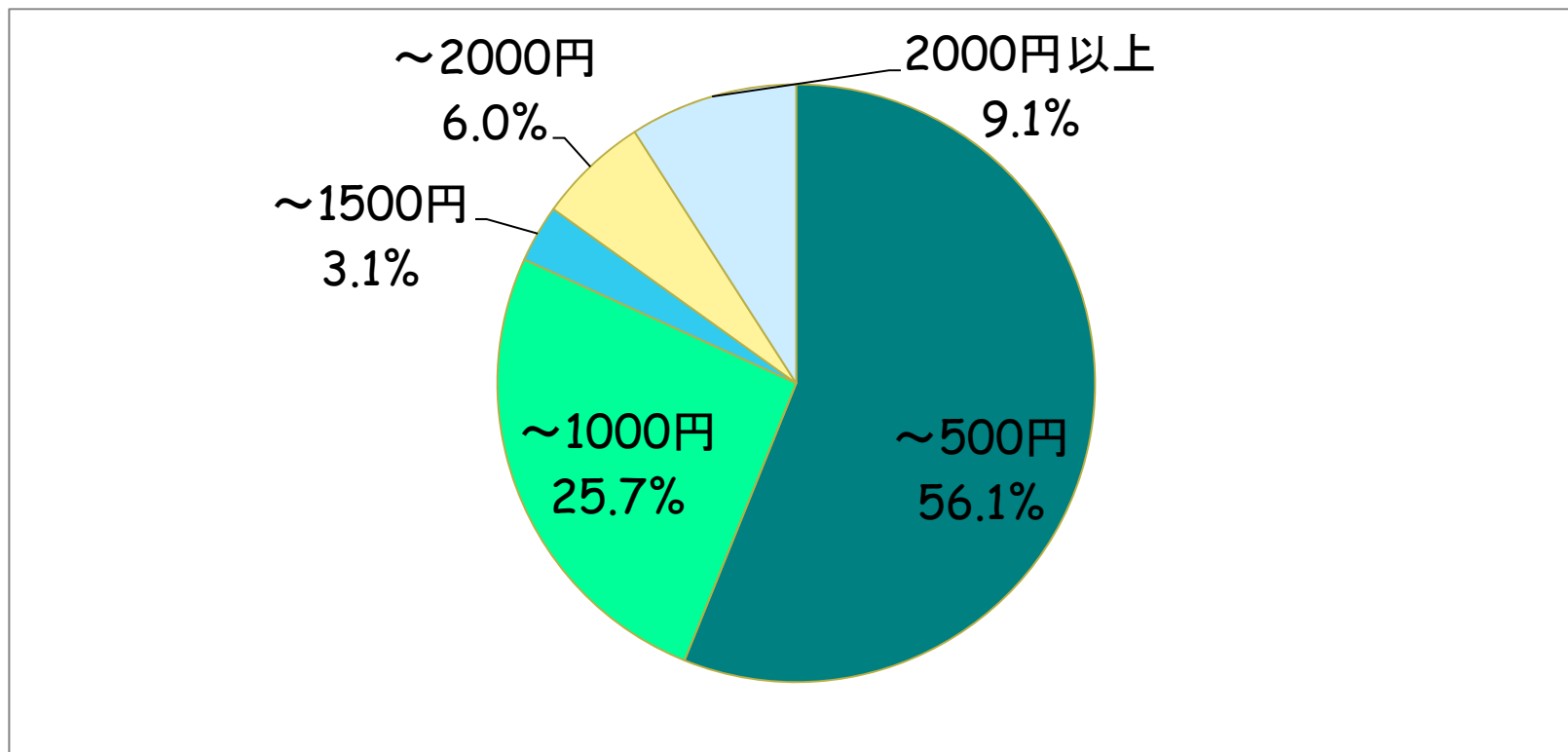
①設置費用 (太陽光パネル39枚、工事費)		350万円	④売電量	2852KWh @48円	13万6896円
②補助金	国	41万7000円	設置前の 買電量	1万0455 KWh (08年11月~ 09年10月)	
	東京都	59万6000円			
	合計	101万3000円	設置後の 買電量	7965KWh	
③実際にかかる費用 (①-②)		248万7000円	⑤買電の 削減量	2490KWh @24円	5万9760円
			⑥太陽光パネル設置による プラス効果(④+⑤)		19万6656円

設置費用の回収年数	12.6年
投資利回り(⑥÷③)	7.9%

出所:ダイヤモンド社「週刊ダイヤモンド」2011年8月6日号50ページ図表3



自然エネルギー導入による電気代の値上げ、 どこまで許せるか



出所：NHK「週刊ニュース深読み」2011年7月9日放送
アンケート調査（回答者数：1294人）



現行のグリーンファンドの実績

ファンド会社名	ファンド数	累計投資人数	累計投資金額	発電所数
おひさまエネルギー ファンド株式会社	4本	1300人	7億5000万円	184基 (太陽光パネル 設置数)
株式会社自然エネ ルギー市民ファンド	10本	3200人	16億6500万円	10基 (風車設置数)

出所: 毎日新聞社「エコノミスト臨時増刊 10月10日号」95ページ



環境活動 ～企業CSR活動～

グリーンファンドマーク取得

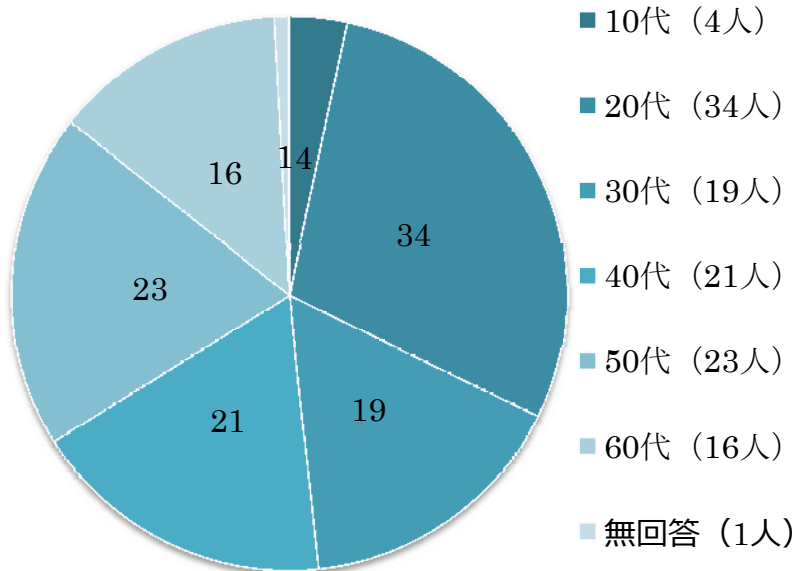
グリーンファンドマークとは、自然エネルギー発電の今後の普及を応援し、ファンド購入に関わる手数料を通常より抑えて販売している金融機関に与えられるマークです。



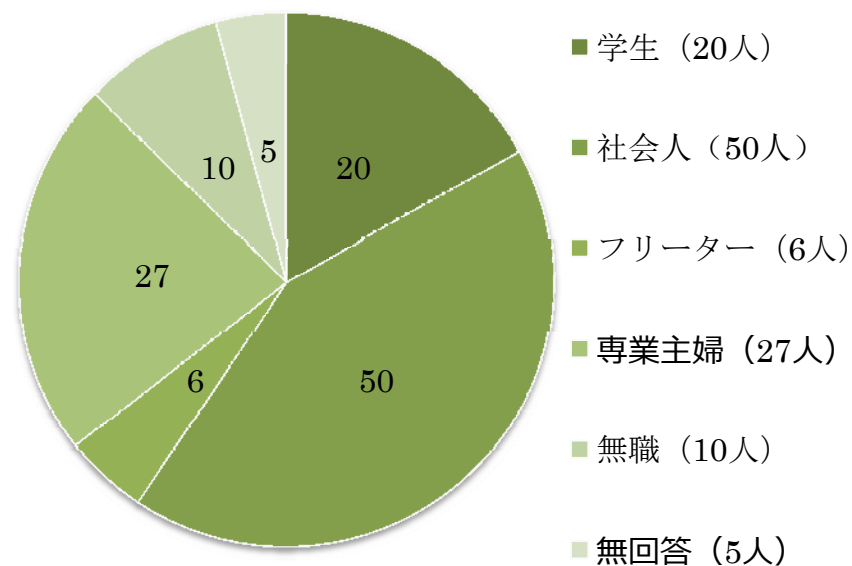
グリーンファンドは、当信用金庫の窓口、または、当信用金庫のインターネット手続きサイトからご購入いただけます。
ファンド申し込みには、当信用金庫の預金口座が必要です。購入単位は口座残高の「下3ケタ」。投資をしたことがない方でも、「自然エネルギー発電を応援したい！」という気持ちさえあれば始められます。



回答者の年齢構成



回答者の職業構成



ATMで硬貨を引き出したことは全くない 81%

硬貨を引き出す必要性をあまり感じたことがない 74%

下3ケタの金額を有効に生かし切れていない

“「下3ケタ投資」は有効な使い道”



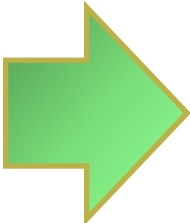
投資は「難しそう」「お金がたくさんかかる」 80%以上

投資に対する苦手意識

“単純で少額の「下3ケタ投資」は
参加が容易”



「下3ケタ投資」に対し前向きな回答 45%



国民の10%が1年間「下3ケタ投資」して集まる金額は、720億円！

“「塵も積もれば山となる」！！”

